

道路

道路は始終三米突乃至十米突を有し、一般平坦にして、一も峻坂あること無く、街道唯一の烏沙嶺も、昇降共に緩斜を成す。然れども谿谷ならざれば、沙磧地を貫通するが故に、路面沙礫多く、足傷、蹄傷に注意せざるべからず。

黄河と水運

河川は黄河を除くの外徒渉し得べく、雨期と雖も僅々三四回の降雨あるに過ぎざれば、又他省の如く通過杜絶の虞なしと。黄河は其の水運下流と共に殆んど何等の利すべきもの有らず、只上流沿岸地帯の人民は、羊革囊に穀類を收め、連続筏状に作り、一人其上に坐し、操縦しつつ下るあるのみ。古人曰く、萬里の黄河は單に一寧夏を利するに過ぎずと。實に黄河は支那本土著名の大河なるも到る處水害を以て名を得るのみ。只寧夏附近は其害最も少なきが上に、沿く萬頃の水田に灌漑するを得以て其言の誣ひざるを知る。

蘭州以西は、之を其の以東に比すれば、住民著しく減少し、西するに隨ひて益々甚し。即ち西して甘州に到る迄は、約我十五六丁毎に一小村落あるも、甘州以西は約我一里毎に一寒村を見るに過ぎず。唯々其間蘭州平蕃及涼州、甘州、肅州等の附近は人家稍々稠密するを認む。家屋の構造は、略々蘭州以東と同じきも、其の圍壁の

家屋構造の差異